

<http://www.itec.co.jp/>

iTEC
人間力を、企業力に

CATALOG 2011

春期 情報処理技術者試験/PMP/ITIL

通信教育
e-BL
eラーニング
テキスト・問題集
合格ゼミ
模擬テスト



株式会社アイテック

ICT人材創成の総合サービス

アイテックで人材を人材に

アイテックは、企業ニーズのヒアリングから、
達成ゴールの設定、診断、教育プログラムの作成・実施、効果測定、
新たなゴール設定まで一連のサイクルで組織の人財戦略を支援する
ICT(※)人材創成のコンサルティングファームです

※Information and Communication Technology の略で、IT, Information Technology とも
代わる国際的概念として日本でも定着しつつある呼称です。
(旧呼称については、従来の「IT」から「ICT」に変更)



INDEX

情報処理技術者試験概要	P.03
試験制度について	P.04
コースラインナップ	P.05
学習スタイル	P.06
テスト・模擬試験	P.07
合格ゼミ	P.09
価格表	P.10
～各区分コース紹介～	
ITパスポート	P.11
基本情報技術者	P.12
応用情報技術者	P.13
情報セキュリティスペシャリスト	P.14
データベーススペシャリスト	P.15
エンベデッドシステムスペシャリスト	P.16
プロジェクトマネージャ	P.17
システム監査技術者	P.18
宿題メール、IT基礎教育	P.19
合格体験記	P.20
2011年春 刊行書籍一覧	P.21
プロジェクトマネジメント (PMP資格)	P.22
ITIL Ver.3ファンデーション試験対策	P.23

情報処理技術者試験

2009年4月より、高度IT人材の育成をめざし、試験制度が15年ぶり抜本的に改定。開発側/利用者側試験の区別がなくなり、高度区分の試験が統廃合されました。

共通キャリア・スキルフレームワークに準拠した出題

- ・ITスキル標準、組込みスキル標準、情報システムユーザスキル標準のレベル判定(1~4)として試験を利用できる。

ITパスポート試験(レベル1)の試験を開始

- ・職業人すべてが備えておくべき情報技術の基礎知識試験

出題範囲の見直し(全種別)

- ・知識試験の出題分野を拡大(全種別)
- ・テクノロジー系、ストラテジ系、マネジメント系分野から出題される。

基本情報技術者試験の大幅な見直し

- ・プログラム言語が1問に減少、表計算ソフト問題加わる。
- ・ストラテジ系、マネジメント系分野からも午後問題出題(選択式)

応用情報技術者試験(旧ソフトウェア開発技術者試験)の大幅な見直し

- ・午前問題にストラテジ系、マネジメント系分野加わる。
- ・午後試験がなくなり、必須だったアルゴリズム問題が選択になった。
- ・ストラテジ系、マネジメント系分野からも午後問題出題(選択式)

高度情報技術者試験の大幅な見直し

- ・午前試験が、午前(共通知識)30問と、午前(専門知識)25問の二つに分割
- ・午後試験の解答数が3問から2問に減少(解答時間の余裕増)

高度系午前 試験の午前免除制度拡大

- ・以下の条件を満たせば、その後の午前I試験を2年間免除。
 応用情報技術者試験合格、高度試験(レベル4)合格、高度試験の午前I試験で60%以上の成績を修めた場合(不合格でも可)

新試験区分	旧試験区分	対象者像	共通キャリア・スキルフレームワーク	実施時期	
[IP] ITパスポート	← 21年度春期新設 [AD]初級システムアドミニストレータ	職業人が共通に備えておくべき情報技術に関する基礎的な知識をもち、情報技術に携わる業務に就くか、担当業務に対して情報技術を活用していこうとする者	レベル1 (職業人に共通に求められる基礎知識)	春期 秋期	
[FE] 基本情報技術者	← [FE] 基本情報技術者	高度IT人材となるために必要な基本的知識・技能をもち、実践的な活用能力を身に着けた者。	レベル2 (基本的知識・技能)	春期 秋期	
[AP] 応用情報技術者	← [SW] ソフトウェア技術者	高度IT人材となるために必要な応用的知識・技能をもち、高度IT人材としての方向性を確立した者。	レベル3 (応用的知識・技能)	春期 秋期	
[ST] ITストラテジスト	← [AN] システムアナリスト	企業の経営戦略の実現に向けて、情報技術を活用して基本戦略を策定・提案・推進する者。	レベル4 (高度な知識・技能)	秋期	
	← [SD] 上級システムアドミニストレータ				
[SA] システムアーキテクト	← [AE] アプリケーションエンジニア	情報システム・組込みシステムの開発に必要な要件を定義し、それを実現するためのアーキテクチャを設計し、情報システムについては開発を主導する者。			秋期
[PM] プロジェクトマネージャ	← [PM] プロジェクトマネージャ	情報システム・組込みシステムの開発プロジェクトの責任者として、計画を作成し、必要人員や資源の確保、予算、期間、品質の達成についてプロジェクトを遂行する者。			春期
[NW] ネットワークスペシャリスト	← [NW] テクニカルエンジニアネットワーク	ネットワークに關係する固有技術を活用し、最適な情報システム基盤の設計・構築・運用において中心的な役割を果たす者。			秋期
[DB] データベーススペシャリスト	← [DB] テクニカルエンジニアデータベース	データベースに關係する固有技術を活用し、最適な情報システム基盤の設計・構築・運用において中心的な役割を果たす者。			春期
[ES] エンベッドシステムスペシャリスト	← [ES] テクニカルエンジニアエンベッドシステム	組込みシステム開発に関する最適なシステム開発基盤の構築や組込みシステムの設計・構築・製造を主導的に行う者。			春期
[SC] 情報セキュリティスペシャリスト	← [SC] テクニカルエンジニア情報セキュリティ	情報セキュリティポリシーに準拠したセキュリティ機能の実現の支援や情報システムのセキュリティ基盤を整備する者。			春期 秋期
	← [SU] 情報セキュリティアドミニストレータ				
[SM] ITサービスマネージャ	← [SM] テクニカルエンジニアシステム管理	情報システム全体について、安定稼働を確保し、継続的な改善や品質管理など安全性と信頼性の高いサービス提供を行う者。			秋期
[AU] システム監査技術者	← [AU] システム監査技術者	被監査対象から独立した立場で、情報システムや組込みシステムの関するリスクおよびコントロールを点検、評価、報告し、改善を勧告する者。		春期	

- ← 試験の対象範囲・レベル感において概ね相当
- ← 試験のレベル感において概ね相当するが、出題範囲の一定拡大や技術面の部分的な補充あり
- ← 対象は範囲はほぼ同様であるが、現行試験が新試験のレベルを包含

試験制度について - 試験時間と問題数 -

2009年春期試験からの制度改定により問題選択数、論述式問題の文字数制限設定など変更となっています。

高度系午後 試験問題数が2問選択(2008年秋期までは3問選択) 論述試験で設問ごとの文字数制限設定

[レベル1 - 3]

試験区分	165分	
	出題形式	出題数 解答数
ITパスポート試験	多肢選択式 (四択一)	100問 100問

試験区分	午前		午後	
	9:30-12:00 (150分)		13:00-15:30 (150分)	
	出題形式	出題数 解答数	出題形式	出題数 解答数
基本情報技術者試験	多肢選択式 (四択一) 選択問題	80問 80問	多肢選択式	13問 7問
応用情報技術者試験	多肢選択式 (四択一) 選択問題	80問 80問	記述式	12問 6問

[レベル4]

試験区分		午前		午前		午後		午後	
		9:30-10:20 (50分)		10:20-11:30 (40分)		12:30-14:00 (90分)		14:30-16:30 (120分)	
		出題形式	出題数 解答数	出題形式	出題数 解答数	出題形式	出題数 解答数	出題形式	出題数 解答数
高度試験	ITストラテジスト試験	多肢 選択式 (四択一) 選択問題	30問 30問	多肢 選択式 (四択一) 選択問題	25問 25問	記述式	4問 2問	論述式	3問 1問
	システムアーキテクト試験						4問 2問	論述式	3問 1問
	プロジェクトマネージャ試験						4問 2問	論述式	3問 1問
	ネットワーク スペシャリスト試験						3問 2問	記述式	2問 1問
	データベース スペシャリスト試験						3問 2問	記述式	2問 1問
	エンベデッドシステム スペシャリスト試験						3問 2問	記述式	2問 1問
	情報セキュリティ スペシャリスト試験						4問 2問	記述式	2問 1問
	ITサービスマネージャ試験						4問 2問	論述式	3問 1問
	システム監査技術者試験						4問 2問	論述式	3問 1問

出典:IPA「情報処理技術者試験 試験制度の手引き」

コースラインナップ

通信教育 / e Based Learning (e-BL)

(通信教育)

アイテックの通信教育は「テキスト・問題集での学習」と「分野別テスト・模擬テストなどの課題提出」で構成されており、学習スケジュールに則り、情報処理技術試験に合格するための実力を効率的に養っていくコース設計となっています。

(e-BL)

テキスト・問題集・公開模試は従来の紙ベースの通信教育で行い、分野別課題テストと重要ポイント確認などはWebベースで行います。分野別のWebテストは繰り返し何度でも実施でき、採点結果と解答・解説が即時に確認できます。質問・講師からの解答はすべてWebベースで行います。これにより受講者は効率的に自分のレベルを把握しセルフペースで学習を進められます。インターネット接続が可能な方が対象です。

* 教育ご担当者様向け成績・進捗管理画面をご用意しています。

コース概要

コース名	受講期間	対象者	教材 (IT共通分野)	教材 (専門分野)	問題集	各種診断テスト	模擬テスト
総合コース (標準6ヶ月)	6ヶ月	・IT共通知識の基礎知識の習得から学習から応用まで総合的に学習を行いたい方 ・試験出題範囲の学習をスケジュールに沿って進めたい方				マークシート (通信教育) Webテスト (e-BL)	
速習コース (標準4ヶ月)	4ヶ月	・過去に受験経験があり、ある程度の基礎知識を有している方 ・問題集中心に応用力を強化したい方 ・IT共通知識の教材をすでに保有している方 ・短期集中の学習スケジュールで学習を進めたい方				マークシート (通信教育) Webテスト (e-BL)	
免除コース (標準4ヶ月)	4ヶ月	・高度系受験者で午前 免除対象の方 ・午前、午後対策中心に学習を行いたい方	-			マークシート (通信教育) Webテスト (e-BL)	

メイン学習教材、補助教材(参考書)が揃っている(問題集:分野別問題集・本試験問題集を提供している)
メイン教材のみ提供

- 教材なし

論文添削:2回(高度系午後 論述式試験)

模擬テスト(採点付):2回(総合実力診断模試・全国统一公開模試)

学習期間 / 申込期間

コース名	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	
総合コース			受講期間						4月17日 春期本試験
	申込期間								
速習コース				受講期間					
	申込期間								
免除コース				受講期間					
	申込期間								

学習スタイル

「テキスト学習 + テスト」で効率的に実力を養う

通信教育講座

テキスト教材での学習スタイルです

アイテックの通信教育は「テキストでの学習」と「テストなどの課題提出」で構成されており、目的に合わせて必要とされる知識を、シンプルかつ効率的に養っていくシステムです

「通信教育 + Web学習」で効率的に合格を勝ち取る

e-BL

テキストとWEBを組み合わせた学習スタイルです

学習場所や時間に制約のないテキスト教材と、Webでの問題演習をブレンドした学習システム。通信教育に質問・採点をプラスすることで受講者は効率的に自分のレベルを把握し、セルフペースで学習を進められます。

1. 開講 | 教材配本/ID/アカウント配信

お申し込み後(注文確定)3営業日以内に出荷、教材を宅配便にてお届けします。

2. スケジュールの確認

学習スケジュールは、初回配本時にお届けする「受講証」にてご確認下さい。

3. 学習

スケジュールに沿って学習し、学習のリズムを作ります。

4. 課題の実施と採点評価

【理解度確認テスト、午前レベルチェックテストの実施】
各課題(テスト)を郵送にてご提出下さい。評価採点票は、答案到着後、およそ1週間で返送致します。学習理解度や進捗度をご確認下さい。(理解度確認テストはコース受講専用のテストです(単品お申し込み不可))

【個別指導/質問の個別対応】

初回配本時にお届けする「学習の手引き」巻末にある「質問用紙」を利用し、講師に質問ができます。

1. 開講 | 教材配本/ID/アカウント配信

通信教育と同様の教材を宅配便にてお届け。ご登録のメールアドレスへ「ユーザーID通知メール」を配信します。開講は毎週月曜日

2. スケジュールの確認

学習スケジュールは、ログイン後のWebページにてご確認下さい。

3. 学習

スケジュールに沿って学習し、学習のリズムを作ります。テキストに沿った学習ポイントがWeb上に掲示されますので、知識の整理に役立ちます。

4. 課題の実施と採点評価

【理解度確認テスト、午前レベルチェックテストの実施】
各課題(テスト)の解答フォームを入力するとその場で自動採点されます。何度でも実施でき、全ての結果が保存されますのでテスト結果の履歴も参照できます。最終成績は実施されたテスト内の最高得点が反映されます。(理解度確認テストはコース受講専用のテストです(単品お申し込み不可))

【個別指導/質問の個別対応】

専門webページから、講師に直接質問ができます。

5. 模擬試験

【総合実力診断模試】

過去試験問題とオリジナル問題を厳選。専門分野の弱点を発見し、重点ポイントをアドバイス。「専門知識」問題(マークシート)と「午後問題」を実施し、専門分野応用能力を体系的に評価します。

【全国統一公開模試】

データと独自のノウハウが蓄積された信頼度、的中率抜群のテスト。最新の本試験傾向や分析結果を取り入れた本試験突破の切り札です。出題形式・出題数とも本試験と全く同じ条件で実施します。問題は全て本試験内容を徹底分析したオリジナル問題です。

6. 修了

課題を全て提出して下さい。(総合実力診断/全国統一公開模試には提出期限あり)

各テストで得点1点以上の方には修了証書を発行します。未提出の場合および白紙回答の場合は、0点として採点されます。

平成23年度 春期 本試験 2011年4月17日(日)
本試験当日よりアイテックホームページにて、解答速報と自己採点サービス(無料)を実施!

段階ごとに目的にあったテストを受験し、 実力を確認しながら本試験までに確実にステップアップ！

1. 精度の高い合否判定

アイテックの模試は、評価・採点にも長年のノウハウが活かされています。試験の難易度を考慮した5段階評価、本試験との高い相関性により、実力を的確に把握する事が可能です。実施後に配布される個別アドバイスによる弱点と重点ポイントを克服する事が合格への近道です。

2. ベテラン講師による採点評価

午後問題を突破するために、ベテラン指導陣によるキメ細かな答案の採点指導を行っています。さらに採点結果をじっくり見直せるよう、問題別講評(減点基準・別解を含む)、個人評価採点票とともに「採点済み答案(マークシート除く)」も返却致します。

公開模試の論文採点は、部分評価によるチェックシートです。添削指導はございません
総合模試の午後II試験はございません。

3. 詳細に傾向分析された問題と解説

試験対策セミナーを実施しているベテラン講師陣により作成されて問題は、詳細な傾向分析により一問一問作成されています。また、問題作成にかかわる講師陣の多くは実務でもシステム開発に携わっており、実務レベルからの視点でも問題作成に取り組んでいます。

4. 本試験と同じ条件で実施

公開模試会場受験は、情報処理技術者試験の本試験と同じ条件(出題形式・出題数・試験時間)で実施されます。本番さながらの緊張感あふれる試験は、予行練習に最適です。



自分の弱点を知るために、午前共通分野に必要な前提知識をチェックします。学習開始時の実力判定や得意分野・苦手分野の把握が容易です。

評価採点票には、分野名と分野ごとの得点、各問題ごとの正誤、合格点、分野別弱点診断グラフ、総合コメントが表示されますので、ご自身の現在の実力が一目でわかります。

応用能力を確実にスキルアップするための専門分野を強化した徹底診断テスト。本試験2ヶ月前の実力把握に最適です。

評価採点票には、得点・全国順位・偏差値・平均点/分野別得点、正解率、評価得点/合格の可能性/分野別評価レーダーチャート/午前、午後のウィークポイントの指摘/総合アドバイスが表示されます。

ベテラン指導陣による午後問題の採点済み答案をご返送いたします。(レベル4以上の区分のみ)

高精度の合否判定が好評の受験対策の総まとめテスト。本試験の内容を徹底分析し、本番と全く同じ条件で実施します。

評価採点票には、得点・全国順位・偏差値・平均点/分野別得点、正解率、評価得点/合格の可能性/分野別評価レーダーチャート/午前、午後のウィークポイントの指摘/総合アドバイスが表示されますので、本試験までにプラスして学習することが明確になります。

ベテラン指導陣による午後問題の採点済み答案をご返送いたします。(レベル4以上の区分のみ)

「トライアングルセット」は3つの模擬テストをパッケージ

スケジュール ～お申込から採点結果通知まで～

	申込締切日	提供開始日	答案提出締切日	答案返送日
午前レベルチェックテスト		随時		提出後、約10日後
総合実力診断テスト	2011年1月末	2011年1月下旬～	2011年2月10日必着	2011年2月下旬～
全国统一公開模試	会場: 2011年2月21日 自宅: 2011年2月28日	2011年2月下旬～	2011年3月15日必着	2011年3月下旬～
トライアングルセット	2011年1月末	各テストに準じる		

全国统一公開模試(東京・大阪)会場受験日: 2011年3月13日(日)

答案提出締切日は、弊社の答案必着日となります。

結果返送日は発送開始日となります。地域によりお時間がかかる場合がございます。

評価採点票サンプル

SP表

弱点が一目でわかる!

本番では、多くの受験者が午前の足切りに泣いています。貴社・貴校の受験者の[午前の弱点]はどこにあるのか? 受験者の思わぬ落とし穴をチェックできるSP表(Student Problems)をご提供。本試験直前の2週間でのどの分野を勉強すればよいのかが、把握できます。

5名以上の受験者を取りまとめるご担当者様のみ発行。

要事前お申込(無料)

オープンセミナー「合格ゼミ」 直接指導で集中的に学習！

2011年1月～3月 [東京] 開催予定

- ・高いスキルと豊富な経験を誇るベテラン講師直伝の解説で、テキストで学ぶ以上の知識を習得。
- ・試験制度の改定にもいち早く対応。本試験の出題内容を分析し、最新の傾向に準拠した内容です。

〔開催コース〕

- ・ 基本情報技術者
- ・ 応用情報技術者
- ・ 情報セキュリティスペシャリスト
- ・ データベーススペシャリスト
- ・ プロジェクトマネージャ
- ・ システム監査技術者
- ・ エンベデッドシステムスペシャリスト



午後対策



論文添削
PM、AUのみ



模試解説
FE除く

苦手意識の高い午後問題を突破する基本的な考え方と解法テクニックが学習できます。午後問題解法に必要な専門知識も併せて解説。出題の意図を読み取り、出題者の期待する解答を導き出す解法を学びましょう。

2回分の論述演習・添削で、合格レベルの論文の書き方(原稿用紙に書く時間や時間配分)や解法テクニック(出題意図を汲み取るなど)を磨きます。

2010年3月14日実施のアイテック全国統一公開模試の解法テクニックを詳しく学びます。ご自身の解答と照らしての評価ができますので、本試験前の最終チェックに最適です。

*お申込開始:2010年11月上旬～(予定)

*合格ゼミ専用パンフレットは10月下旬となります。コースの詳細は専用パンフレットにてご確認ください。

価格表

通信教育 / e - Based Learning (e-BL)

試験区分	通信教育			e-Based Learning		
	総合	速習	免除者	総合	速習	免除者
ITパスポート	¥17,850	¥15,750	-	¥15,750	¥13,650	-
基本情報技術者	¥45,150	¥30,450	-	¥42,000	¥27,300	-
応用情報技術者	¥51,450	¥31,500	-	¥46,200	¥28,350	-
情報セキュリティスペシャリスト	¥63,000	¥40,950	¥38,850	¥52,500	¥35,700	¥33,600
データベーススペシャリスト	¥63,000	¥40,950	¥38,850	¥52,500	¥35,700	¥33,600
エンベデッドシステムスペシャリスト	-	-	-	¥24,150		
プロジェクトマネージャ	¥79,800	¥52,500	¥50,400	¥69,300	¥47,250	¥45,150
システム監査技術者	¥79,800	¥52,500	¥50,400	¥69,300	¥47,250	¥45,150

テスト / 模擬試験

試験区分	午前レベルチェックテスト		総合実力診断模試		全国統一公開模試		トライアングルセット
	採点付	採点なし	採点付	採点なし	採点付	採点なし	採点付
ITパスポート	-	-	¥2,625	¥2,100	¥2,625	¥2,100	-
基本情報技術者	¥2,625	¥2,100	¥3,675	¥2,625	¥3,675	¥2,625	¥9,975
応用情報技術者	¥2,625	¥2,100	¥6,300	¥3,675	¥6,300	¥3,675	¥15,225
情報セキュリティスペシャリスト	¥2,625	¥2,100	¥8,400	¥4,725	¥8,400	¥4,725	¥19,425
データベーススペシャリスト	¥2,625	¥2,100	¥8,400	¥4,725	¥8,400	¥4,725	¥19,950
エンベデッドシステムスペシャリスト	¥2,625	¥2,100	-	-	¥8,400	¥4,725	-
プロジェクトマネージャ	¥2,625	¥2,100	¥6,825	¥3,675	¥10,500	¥4,725	¥19,950
システム監査技術者	¥2,625	¥2,100	¥6,825	¥3,675	¥10,500	¥4,725	¥19,950

IT基礎教育

コース名	受講料	
コンピュータシステム基礎コース	通信教育	e-Learning
	¥26,250	¥24,150

宿題メール(PC版 / 携帯版)

コース名	受講料
通常版(1日×1問×2回)	¥3,150 (IP/¥2,100)
免除者向け(1日×1問×1回)*1	¥2,625

プロジェクトマネジメント(PMP)

コース名	受講料	PDU	開講
PMP試験対策コースe-BLコース(第4版)	¥36,750	15	随時
プロジェクトマネジメントリテラシー(WBT)コース	¥25,200	7	
プロジェクト・マネジャー養成講座	¥50,400	20	

資格を武器に。知識をパワーに。

「ITパスポート」完全合格で
IT社会で求められる人材をめざす!いま、IT社会ですべての職業人に求められるのは
ITを活用する上での基礎知識を身につけること。
それを証明するのが国家資格「ITパスポート」です。

進学に

スキルUPに

ビジネスの即戦力

就職・転職に

もっと
詳しく

対象者像

職業人が共通に備えておくべき情報技術に関する基礎的な知識をもち
情報技術に携わる業務に就くか、担当業務に対して情報技術を活用していこうとする方

総合コース <受講期間 6ヵ月・標準学習時間 100時間> (テキスト/5冊、テスト/2回、模試/2回)

1. 出題内容の広い範囲をカバーする詳細なテキスト
2. 学習進捗状況を管理する挫折させない学習支援システム
3. 無理なく身につく受験対策テクニック

<受講料> 通信教育 ¥17,850
e-BL ¥15,750

速習コース <受講期間 4ヵ月・標準学習時間 80時間> (テキスト/4冊、模試/2回)

1. 基礎知識がすでにある方のためのカリキュラム
2. 問題演習を中心とした短期集中コース
3. 既出問題の徹底解説と予想問題で実践力養成
4. コンピュータによる個別実力診断

<受講料> 通信教育 ¥15,750
e-BL ¥13,650

総合	速習	教材名 印 e-BLはWeb教材・Webテストでご提供	内容
		ITパスポートポイント集	午前試験の出題分野ごとに重要ポイントを簡潔にまとめてあります。分野別学習の予習、復習時にポイントの確認、整理に利用。
		合格への総まとめ ITパスポート	出題分野ごとに、基礎知識の解説、知識の確認問題、演習用問題を記載。知識の習得・確認(インプット)、演習(アウトプット)に最適。
		ITパスポート 入門	ITパスポート試験出題範囲の基礎知識を詳細に解説した教材。学習参考書として利用。
		ITパスポート 予想問題集	出題分野別演習問題を収録。分野別演習(アウトプット学習)に利用。
		徹底解説 ITパスポート 本試験問題	過去問題3期分と解答解説を収録。解答時間を意識した演習に利用。
		理解度確認テスト(ITパスポート入門テクノロジー分野)	テクノロジー系の理解度を測定テスト。修了のための必須提出課題。
		理解度確認テスト(ITパスポート入門ストラテジ・マネジメント分野)	学習分野(マネジメント系・ストラテジ系)の理解度測定テスト。修了のための必須提出課題。
		総合実力診断模試	全出題分野の理解度測定テスト。修了のための必須提出課題。通信教育の答案提出期限は2/10必着、e-BLの実施期限は4/30。
		全国統一公開模試	本試験の1ヵ月前に実施される提出期限付き(3/13)の模擬テスト。自宅、会社ほか、アイテック会場での受験が可能。コース内では、最終の総仕上げテストとして利用されコース修了の必須提出課題。

* 各種理解度テスト・模擬テストは、修了のための必須提出課題です。



ITパスポートを奪取する!



対象者像

高度IT人材となるために必要な基本的知識・技能をもち、実践的な活用能力を身につけた方

総合コース

＜受講期間 6ヵ月・標準学習時間 300時間＞

(テキスト/12冊、テスト/7回、模試/2回)

1. 出題内容の広い範囲をカバーする詳細なテキスト。参考書として活用
2. 学習進捗状況を管理する挫折させない学習支援システム
3. 無理なく身につく受験対策テクニック

＜受講料＞ 通信教育 ￥45,150
e-BL ￥42,000

速習コース

＜受講期間 4ヵ月・標準学習時間 200時間＞

(テキスト/5冊、テスト/2回、模試/2回)

1. 基礎知識がすでにある方のためのカリキュラム
2. 問題演習を中心とした応用力を強化する実践演習型コース
3. 既出問題の徹底解説と予想問題で実践力養成
4. コンピュータによる個別実力診断

＜受講料＞ 通信教育 ￥30,450
e-BL ￥27,300

総合	速習	教材名 印 e-BLはWeb教材・Webテストでご提供	内容
		開発ストーリー	IT技術者を目指す方を対象に、日常身近に利用している情報システムの開発の経緯、技術者の悪戦苦闘など実話を紹介。IT技術者の仕事とはどういったものか、その全体像をイメージ
		基本情報技術者 予想問題集	午前・午後の出題分野別演習問題を収録。分野別演習(アウトプット)に利用。
		基本情報技術者午前ポイント集	午前出題分野ごとの重要ポイント集。分野別予習、復習時確認、整理に利用。
		合格への総まとめ 基本情報技術者 午前対策	午前の出題分野ごとに、基礎知識の解説、知識の確認問題、演習用問題により、知識の習得・確認、演習に利用。
		コンピュータシステムの基礎 (解答解説付)	午前試験出題分野(テクノロジ系)コンピュータシステム、技術要素分類の基礎知識を詳細に解説。
		理解度確認テスト(コンピュータシステムの基礎)	教材:「コンピュータシステムの基礎」記載内容の理解度確認テスト
		システム開発の基礎	午前出題分野(テクノロジ系)開発技術分類、午後試験「ソフトウェア開発に関すること」の基礎知識を詳細解説。
		理解度確認テスト (システム開発の基礎)	教材:「システム開発の基礎」記載内容の理解度確認テスト
		ITマネジメントの基礎	午前出題分野(マネジメント系)の基礎知識を詳細解説。
		理解度確認テスト (ITマネジメントの基礎)	教材:「ITマネジメントの基礎」記載内容の理解度確認テスト
		ITストラテジの基礎	午前出題分野(ストラテジ系)の基礎知識を詳細解説。
		理解度確認テスト (ITストラテジの基礎)	教材:「ITストラテジの基礎」記載内容の理解度確認テスト
		午前レベルチェックテスト	午前試験出題分野の基礎知識習得度を測定。
		基本情報技術者 午後問題の重点対策	午後試験に出題される(言語問題を除く)関係分野の基礎知識・専門知識の解説、知識の確認問題、演習用問題の順に学習。本書を中心に午後試験対策の学習を進め、知識の習得・確認、演習に利用。
		新版アルゴリズムの基礎	午前出題分野(テクノロジ系)情報科学分類、午後試験「データ構造・アルゴリズムに関すること」の基礎知識を詳細に解説。
		理解度確認テスト (アルゴリズムの基礎)	教材:「アルゴリズムの基礎」記載内容の理解度確認テスト
		言語教材	プログラミング未経験者向けの入門教材。COBOL・C・CASL II・Java・表計算から選択。
		理解度確認テスト (FE午後問題の重点対策)	午後試験出題分野の理解度を測定し出課題として利用されます。
		徹底解説 基本情報技術者 本試験問題	過去問題3期分と詳細な解答解説を収録。解答時間を意識した演習に利用
		総合実力診断模試	全出題分野の理解度を測定する提出期限付き(2/10必着)のテスト。
		全国統一公開模試	本試験の1か月前に実施される提出期限付き(3/15必着)の模擬テスト。ご自宅又は会場(3/13実施。東京・大阪)での受験が可能。最終の総仕上げテストとしてご利用ください。

* 各種理解度テスト・模擬テストは、修了のための必須提出課題です。 * 各種テキストは、学習参考書として利用します。

対象者像

高度IT人材となるために必要な応用的知識・技能をもち、高度IT人材としての方向性を確立した方

総合コース <受講期間 6ヵ月・標準学習時間 189時間> (テキスト/12冊、テスト/5回、模試/2回)

1. 出題内容の広い範囲をカバーする詳細なテキスト。参考書として活用
2. 学習進捗状況を管理する挫折させない学習支援システム
3. 無理なく身につく受験対策テクニック
4. 午前知識 応用 模試の段階を辿ったテストで合格の近道

<受講料> 通信教育 ¥51,450
e-BL ¥46,200

速習コース <受講期間4ヵ月・標準学習時間 162時間> (テキスト/5冊、テスト/1回、模試/2回)

1. 基礎知識がすでにある方のためのカリキュラム
2. 問題演習を中心とした応用力を強化する実践演習型コース
3. 既出問題の徹底解説と予想問題で実践力養成
4. コンピュータによる個別実力診断

<受講料> 通信教育 ¥31,500
e-BL ¥28,350

総合	速習	教材名 印 e-BLはWeb教材・Webテストでご提供	内容
		応用情報技術者 予想問題集	午前・午後出題分野別演習問題で分野別の演習(アウトプット)に利用。
		応用情報・高度午前 共通 ポイント集	午前試験の出題分野ごとに重要ポイントを簡潔にまとめてあります。分野別学習の予習、復習時にポイントの確認、整理に利用。
		合格への総まとめ 応用情報・高度 午前共通知識対策	午前出題分野ごとに、基礎知識の解説、知識の確認問題、演習用問題により、知識の習得・確認、演習に利用。
		応用情報・高度午前 共通 午前問題集	午前試験の出題分野別に演習問題を収録。分野別の演習(アウトプット)に利用。予想問題集で少なめに収録されている午前 問題を補填。
		情報科学の応用知識	午前分野(テクノロジ系)情報科学分類、の基礎・応用知識を詳細に解説。「合格への総まとめ」より詳しい解説を記載。
		理解度確認テスト(情報科学の応用知識)	午前分野(テクノロジ系)情報科学分類、基礎・応用知識の習得度を測定。知識の理解度確認、修了のための必須提出課題として利用。
		コンピュータシステムの応用知識	午前分野(テクノロジ系)コンピュータシステム分類、の基礎・応用知識を詳細に解説。「合格への総まとめ」より詳しい解説を記載。
		IT技術の応用知識	午前分野(テクノロジ系)技術要素分類、の基礎・応用知識を詳細に解説。「合格への総まとめ」より詳しい解説を記載。
		システム開発技術の応用知識	午前出題分野(テクノロジ系)開発技術分類、の基礎・応用知識を詳細に解説。「合格への総まとめ」より詳しい解説を記載。
		理解度確認テスト(ITテクノロジの応用知識)	テクノロジ系のコンピュータシステム・技術要素・開発技術分類の基礎・応用知識の習得度を測定。知識の理解度確認。
		ITマネジメントの基礎	午前出題分野(マネジメント系)の基礎知識を詳細に解説してあります。「合格への総まとめ」より詳しい解説を記載。
		理解度確認テスト(ITマネジメントの基礎)	学習分野(マネジメント系)の基礎知識の習得度を測定します。コース内では、知識の理解度確認。
		ITストラテジの応用知識	午前出題分野(ストラテジ系)の基礎・応用知識を詳細に解説。「合格への総まとめ」より詳しい解説を記載。
		理解度確認テスト(ITストラテジの応用知識)	ストラテジ系の基礎・応用知識習得度を測定。知識の理解度確認。
		応用情報・高度共通 午前 レベルチェックテスト	午前試験出題分野の基礎知識習得度を測定。弱点分野の発見、知識の理解度チェック。
		応用情報技術者 午後問題の重点対策	午後分野の基礎知識・専門知識を解説。知識の確認問題、演習問題の順で学習。知識の習得・確認(インプット)、演習(アウトプット)に利用。
		総合実力診断模試 応用情報技術者	全出題分野の理解度を測定する提出期限付き(2/10必着)のテスト。
		徹底解説 応用情報技術者 本試験問題	過去問題3期分と詳細な解答解説を収録。
		全国統一公開模試	本試験の1か月前に実施の提出期限付き(3/15必着)模擬テスト。自宅又は会場(3/13実施。東京・大阪)受験が可能。

* 各種理解度テスト・模擬テストは、修了のための必須提出課題です。 * 各種テキストは、学習参考書として利用します。

対象者像

高度IT人材として確立した専門分野をもち、情報システムの企画・要件定義・開発・運用・保守において、情報セキュリティポリシーに準拠してセキュリティ機能の実現を支援し、または情報システム基盤を整備し、情報セキュリティ技術の専門家として情報セキュリティ管理を支援する方

総合コース <受講期間6ヵ月・標準学習時間 189時間> (テキスト/14冊、テスト/7回、模試/2回)

1. 出題内容の広い範囲をカバーする詳細なテキスト。参考書として活用
2. 最新の情報セキュリティ技術の必須事項を網羅
3. 学習進捗状況を管理する挫折させない学習支援システム

<受講料> 通信教育 ¥63,000
e-BL ¥52,500

速習コース <受講期間4ヵ月・標準学習時間 162時間> (テキスト/7冊、テスト/3回、模試/2回)

1. 基礎知識が既にある方のためのカリキュラム
2. 問題演習を中心とした応用力を強化する実践演習型コース
3. 難解な事例解析問題の攻略法を修得
4. コンピュータによる個別実力診断

<受講料> 通信教育 ¥40,950
e-BL ¥35,700

免除コース <受講期間4ヵ月・標準学習時間 162時間> (テキスト/5冊、テスト/2回、模試/2回)

1. 専門分野と午後対策に絞った構成で、「午前 試験免除」に対応
2. 学習進捗状況を管理する挫折させない学習支援システム
3. 教材学習 テスト 模試と段階ごとに学習到達度をチェック

<受講料> 通信教育 ¥38,850
e-BL ¥33,600

総合	速習	免除	教材名 印 e-BLはWeb教材・Webテストでご提供	内容
			情報セキュリティスペシャリスト 予想問題集	午前・午後の出題分野別演習問題を収録。
			応用情報・高度午前 共通 ポイント集	午前 試験出題分野ごとに重要ポイントを整理。
			合格への総まとめ 応用情報・高度 午前共通知識対策	午前 共通知識分野ごとに、基礎知識の解説、知識の確認問題、演習用問題を収録。知識の習得・確認、演習に利用。
			応用情報・高度午前 共通 午前問題集	午前 出題分野別に演習問題を収録。午前 問題を補填。
			情報科学の応用知識	午前分野(テクノロジ系)情報科学分類の基礎・応用知識を解説。
			理解度確認テスト(情報科学の応用知識)	「情報科学の応用知識」記載内容の理解度確認テスト
			コンピュータシステムの応用知識	午前分野(テクノロジ系)コンピュータシステムの基礎・応用知識。
			IT技術の応用知識	午前分野(テクノロジ系)技術要素の基礎・応用知識を詳細に解説。
			システム開発技術の応用知識	午前分野(テクノロジ系)開発技術の基礎・応用知識を詳細に解説。
			理解度確認テスト (ITテクノロジの応用知識)	「コンピュータシステム応用知識」、「IT技術の応用知識」、「システム開発技術の応用知識」記載内容の理解度確認テスト
			ITマネジメントの基礎	午前出題分野(マネジメント系)の基礎知識を詳細に解説。
			理解度確認テスト (ITマネジメントの基礎)	「ITマネジメントの基礎」記載内容の理解度確認テスト
			ITストラテジの応用知識	午前分野(ストラテジ系)の基礎・応用知識を詳細に解説。
			理解度確認テスト (ITストラテジの応用知識)	「ITストラテジの応用知識」記載内容の理解度確認テスト
			応用情報・高度共通 午前 レベルチェックテスト	午前の基礎知識習得度を測定。弱点分野把握、知識理解度確認。
			情報セキュリティスペシャリスト 「専門知識+午後問題」の重点対策	午後出題分野の基礎・専門知識の解説。知識の確認問題、演習用問題の順で学習。知識の習得・確認、演習に利用。
			高度専門 セキュリティ技術	テクノロジ系セキュリティ分野の専門知識を詳細に解説。
			理解度確認テスト(高度専門セキュリティ技術)	教材:「高度専門 セキュリティ技術」記載内容の理解度確認テスト
			高度専門 ネットワーク技術	テクノロジ系ネットワーク分野の専門知識を詳細に解説。
			理解度確認テスト 高度専門ネットワーク技術	「高度専門 ネットワーク技術」記載内容の理解度確認テスト
			総合実力診断模試	全出題分野の理解度を測定する提出期限付き(2/10必着)のテスト。
			徹底解説 情報セキュリティスペシャリスト本試験問題	過去問題3期分と詳細な解答解説を収録。
			全国統一公開模試	本試験1か月前に実施の提出期限付き(3/15必着)模擬テスト。自宅・会場(3/13実施、東京・大阪)受験が可能。

* 各種理解度テスト・模擬テストは、修了のための必須提出課題です。 * 各種テキストは、学習参考書として利用します。

データベーススペシャリスト

[DB] レベル4

対象者像

高度IT人材として確立した専門分野をもち、データベースに関係する固有技術を活用し、最適な情報システム基盤の企画・要件定義・開発・運用・保守において中心的な役割を果たすとともに、固有技術の専門家として、情報システムの企画・要件定義・開発・運用・保守への技術支援を行う方

総合コース <受講期間 **6カ月**・標準学習時間 **189時間**> (テキスト/13冊、テスト/6回、模試/2回)

1. 出題内容の広い範囲をカバーする詳細なテキスト。参考書として活用
2. 最新のデータベース技術の必須事項を網羅
3. 学習進捗状況を管理する挫折させない学習支援システム

<受講料> **通信教育** ¥63,000
e-BL ¥52,500

速習コース <受講期間 **4カ月**・標準学習時間 **162時間**> (テキスト/6冊、テスト/2回、模試/2回)

1. 基礎知識が既にある方のためのカリキュラム
2. 問題演習を中心とした応用力を強化する実践演習型コース
3. 難解な事例解析問題の攻略法を修得
4. コンピュータによる個別実力診断

<受講料> **通信教育** ¥40,950
e-BL ¥35,700

免除コース <受講期間 **4カ月**・標準学習時間 **162時間**> (テキスト/4冊、テスト/1回、模試/2回)

1. 専門分野と午後対策に絞った構成で、「午前 試験免除」に対応
2. 学習進捗状況を管理する挫折させない学習支援システム
3. 教材学習 テスト 模試と段階ごとに学習到達度をチェック

<受講料> **通信教育** ¥38,850
e-BL ¥33,600

総合	速習	免除	教材名 印 e-BLはWeb教材・Webテストでご提供	内容
			データベーススペシャリスト 予想問題集	午前・午前・午後試験の出題分野別演習問題を収録。
			応用情報・高度午前 共通 ポイント集	午前 試験出題分野ごとに重要ポイントを整理。
			合格への総まとめ 応用情報・高度 午前共通知識対策	午前 共通知識分野ごとに、基礎知識の解説、知識の確認問題、演習用問題を収録。知識の習得・確認、演習に利用。
			応用情報・高度午前 共通 午前問題集	午前 出題分野別に演習問題を収録。午前 問題を補填。
			情報科学の応用知識	午前分野(テクノロジ系)情報科学分類の基礎・応用知識を解説。
			理解度確認テスト (情報科学の応用知識)	情報科学の応用知識。記載内容の理解度確認テスト
			コンピュータシステムの応用知識	午前分野(テクノロジ系)コンピュータシステムの基礎・応用知識。
			IT技術の応用知識	テクノロジ系の技術要素分類の基礎・応用知識を詳細に解説。
			システム開発技術の応用知識	午前分野(テクノロジ系)開発技術の基礎・応用知識を詳細に解説。
			理解度確認テスト (ITテクノロジの応用知識)	「コンピュータシステム応用知識」、「IT技術の応用知識」、「システム開発技術の応用知識」記載内容の理解度確認テスト
			ITマネジメントの基礎	午前出題分野(マネジメント系)の基礎知識を詳細に解説。
			理解度確認テスト (ITマネジメントの基礎)	「ITマネジメントの基礎」記載内容の理解度確認テスト
			ITストラテジの応用知識	午前出題分野(ストラテジ系)の基礎・応用知識を詳細に解説。
			理解度確認テスト (ITストラテジの応用知識)	「ITストラテジの応用知識」記載内容の理解度確認テスト
			応用情報・高度共通 午前 レベルチェックテスト	午前の基礎知識習得度を測定。弱点分野把握、知識理解度確認。
			データベーススペシャリスト 「専門知識+午後問題」の重点対策	午後出題分野の基礎・専門知識の解説。知識の確認問題、演習用問題の順で学習。知識の習得・確認、演習に利用。
			高度専門 データベース技術	テクノロジ系データベース分野の専門知識を詳細に解説。
			理解度確認テスト(高度専門 データベース技術)	「高度専門 データベース技術」記載内容の理解度確認テスト。
			総合実力診断模試	全出題分野の理解度を測定する提出期限付き(2/10必着)のテスト。
			徹底解説 データベーススペシャリスト 本試験問題	過去問題3期分と詳細な解答解説を収録。
			全国統一公開模試	本試験1カ月前に実施の提出期限付き(3/15必着)模擬テスト。自宅・会場(3/13実施。東京・大阪)受験が可能。

* 各種理解度テスト・模擬テストは、修了のための必須提出課題です。 * 各種テキストは、学習参考書として利用します。

エンベデッドシステムスペシャリスト

[ES] レベル4

対象者像

組込みシステム開発に関する最適なシステム開発基盤の構築や組込みシステムの設計・構築・製造を主導的に行う方

試験対策コース <受講期間 4ヵ月・標準学習時間130時間>

(テキスト/3冊、模試/1回)

1. 問題演習を中心とした演習型eラーニングコースに、テキスト・問題集・模擬をプラス
2. Web学習は午前 レベルチェックテスト 分野別ポイント整理・トレーニング問題で実施
3. 公開模擬テストで学習成果の総チェック。

<受講料> e-BL ￥24,150

eラーニングコースカリキュラム

学習項目		内容
コース概要		お知らせ/コースイントロダクション/試験について 学習教材のお届け時期ご案内/提出課題について
午前	午前 レベルチェックテスト(プレテスト, ポストテスト)	午前の基礎知識習得度を測定。弱点分野把握、知識理解度確認。
	午前 共通知識 テクノロジ系_基礎理論	・分野別ラーニングガイド ・ポイント整理 ・自己診断テスト
	午前 共通知識 テクノロジ系_コンピュータシステム (午前 出題範囲)	
	午前 共通知識 テクノロジ系_技術要素	
	午前 共通知識 テクノロジ系_開発技術 (午前 出題範囲)	
	午前 共通知識 マネジメント系知識	
	午前 共通知識 ストラテジ系知識	
午前	午前 専門知識 ハードウェア関連	
	午前 専門知識 ソフトウェア関連	
	午前 専門知識 開発技術関連	
午後	午後 記述式問題対策	・分野別ラーニングガイド ・演習問題・解答解説
午後	午後 記述式問題対策	

配布教材一覧

教材名	内容
合格への総まとめ 応用情報・高度共通 午前共通知識対策	午前 共通知識分野ごとに、基礎知識の解説、知識の確認問題、演習用問題を収録。知識の習得・確認、演習に利用。
組込みシステム概論	組込みシステムにおける幅広い情報を取得するための教科書
徹底解説 エンベデッドシステムスペシャリスト 本試験問題	過去問題3期分と詳細な解答解説を収録。解答時間を意識した演習に利用。
全国統一公開模試	本試験1か月前に実施の提出期限付き(3/15必着)模擬テスト。自宅・会場(3/13実施、東京・大阪)受験が可能。

* 教材の「組込みシステム概論」はCQ出版社の書籍を採用しております。

* 午前 レベルチェックテスト・理解度確認テスト・模擬テストは、修了のための必須提出課題です。

プロジェクトマネージャ

[PM] レベル4

対象者像

高度IT人材として確立した専門分野をもち、企業の経営戦略に基づいてビジネスモデルや企業活動における特定のプロセスについて、情報技術を活用して改革・高度化・最適化するための基本戦略を策定・提案・推進する方。また、組込みシステムの企画及び開発を統括し、新たな価値を実現するための基本戦略を策定・提案・推進する方

総合コース <受講期間 6ヵ月・標準学習時間 189時間> (テキスト/14冊、テスト/6回、論文添削/2回、模試/2回)

1. 出題内容の広い範囲をカバーする詳細なテキスト。参考書として活用
2. 学習進捗状況を管理する挫折させない学習支援システム
3. 設問パターン分析による記述式問題対策
4. 難解な論文対策を、丁寧な添削指導でサポート

<受講料> 通信教育 ¥79,800
e-BL ¥69,300

速習コース <受講期間 4ヵ月・標準学習時間162時間> (テキスト/7冊、テスト/2回、論文添削/2回、模試/2回)

1. 基礎知識が既にある方のためのカリキュラム
2. 問題演習を中心とした応用力強化する実践演習型コース
3. 難解な論文対策を、丁寧な添削指導でサポート
4. コンピュータによる個別実力診断

<受講料> 通信教育 ¥52,500
e-BL ¥47,250

免除コース <受講期間 4ヵ月・標準学習時間 162時間> (テキスト/5冊、テスト/1回、論文添削/2回、模試/2回)

1. 専門分野と午後対策の午前 試験者免除者向けコース
2. 難解な論文対策を、丁寧な添削指導でサポート
4. 教材学習 テスト 模試と段階ごとに学習到達度をチェック

<受講料> 通信教育 ¥50,400
e-BL ¥45,150

総合	速習	免除	教材名 印 e-BLはWeb教材・Webテストでご提供	内容
			プロジェクトマネージャ 予想問題集	午前・午後出題分野別演習問題で分野別演習(アウトプット)に利用。
			応用情報・高度午前 共通 ポイント集	午前 試験出題分野ごとに重要ポイントを整理。
			合格への総まとめ 午前共通知識対策	午前 の基礎知識の解説、知識の確認問題、演習用問題を収録。
			応用情報・高度午前 共通 午前問題集	午前 出題分野別に演習問題を収録。午前 問題を補填。
			情報科学の応用知識	午前出題分野(テクノロジ系)情報科学の基礎・応用知識を解説。
			理解度確認テスト (情報科学の応用知識)	情報科学の応用知識」記載内容の理解度確認テスト
			コンピュータシステムの応用知識	午前分野テクノロジ系コンピュータシステムの基礎・応用知識を解説。
			IT技術の応用知識	午前分野(テクノロジ系)技術要素の基礎・応用知識を詳細に解説。
			システム開発技術の応用知識	午前分野(テクノロジ系)開発技術の基礎・応用知識を詳細に解説。
			理解度確認テスト (ITテクノロジの応用知識)	「コンピュータシステム応用知識」、「IT技術の応用知識」、「システム開発技術の応用知識」理解度確認テスト
			ITマネジメントの基礎	午前出題分野(マネジメント系)の基礎知識を詳細に解説。
			理解度確認テスト (ITマネジメントの基礎)	「ITマネジメントの基礎」記載内容の理解度確認テスト
			ITストラテジの応用知識	午前出題分野(ストラテジ系)の基礎・応用知識を詳細に解説。
			理解度確認テスト (ITストラテジの応用知識)	「ITストラテジの応用知識」記載内容の理解度確認テスト
			応用情報・高度共通午前 レベルチェックテスト	午前の基礎知識習得度を測定。弱点分野把握、知識理解度確認。
			プロジェクトマネージャ 「専門知識+午後問題」の重点対策	午後分野の基礎・専門知識の確認問題、演習用問題の順で学習。
			高度専門 プロジェクトマネジメント	マネジメント系プロジェクトマネジメント分野の専門知識を詳細に解説。
			理解度確認テスト(高度専門プロジェクトマネジメント)	「高度専門 プロジェクトマネジメント」記載内容の理解度確認テスト
			プロジェクトマネージャ 合格論文の書き方・事例集	午後 の解答方法として、論文の書き方、過去問題の解答見本としてアイテック講師陣が書いた論文を見本として収録。
			論文問題 (添削2回)	午後 解答方法を学習後、論文を提出。解答論文は添削指導・添削結果をもとにどのように論文を書き直すのかをコメントしご返送。
			総合実力診断模試	全出題分野の理解度を測定する提出期限付き(2/10必着)のテスト。
			徹底解説 プロジェクトマネージャ 本試験問題	過去問題3期分と詳細な解答解説を収録。
			全国統一公開模試	本試験1カ月前に実施の提出期限付き(3/15必着)模擬テスト。自宅・会場(3/13実施、東京・大阪)受験が可能。

* 各種理解度テスト・論文課題・模擬テストは、修了のための必須提出課題です。 * 各種テキストは、学習参考書として利用します。

システム監査技術者

[AU] レベル4

対象者像

高度IT人材として確立した専門分野をもち、被監査対象から独立した立場で、情報システムや組込みシステムに関するリスクおよびコントロールを総合的に点検、評価し、監査結果をトップマネジメントなどに報告し、改善を勧告する方

総合コース <受講期間6ヵ月・標準学習時間189時間> (テキスト/15冊、テスト/7回、論文添削/2回、模試/2回)

1. 出題内容の広い範囲をカバーする詳細なテキスト。参考書として活用
2. 設問パターン分析による記述式問題対策
3. 難解な論文対策を、丁寧な添削指導でサポート

<受講料> 通信教育 ￥79,800
e-BL ￥69,300

速習コース <受講期間4ヵ月・標準学習時間162時間> (テキスト/8冊、テスト/3回、論文添削/2回、模試/2回)

1. 基礎知識が既にある方のためのカリキュラム
2. 問題演習を中心とした応用力を強化する実践演習型コース
3. 難解な論文対策を、丁寧な添削指導でサポート

<受講料> 通信教育 ￥52,500
e-BL ￥47,250

免除コース <受講期間4ヵ月・標準学習時間162時間> (テキスト/6冊、テスト/2回、論文添削/2回、模試/2回)

1. 専門分野と午後対策の午前 試験者免除者向けコース
2. 難解な論文対策を、丁寧な添削指導でサポート
4. 教材学習 テスト 模試と段階ごとに学習到達度をチェック

<受講料> 通信教育 ￥50,400
e-BL ￥45,150

総合	速習	免除	教材名 印 e-BLはWeb教材・Webテストでご提供	内容
			システム監査技術者 予想問題集	午前・午後出題分野別演習問題で分野別演習(アウトプット)に利用。
			応用情報・高度午前 共通 ポイント集	午前 試験出題分野ごとに重要ポイントを整理。
			合格への総まとめ 午前共通知識対策	午前 の基礎知識の解説、知識の確認問題、演習用問題を収録。
			応用情報・高度午前 共通 午前問題集	午前 出題分野別に演習問題を収録。午前 問題を補填。
			情報科学の応用知識	午前分野(テクノロジ系)情報科学の基礎・応用知識を詳細に解説。
			理解度確認テスト (情報科学の応用知識)	「情報科学の応用知識」記載内容の理解度確認テスト
			コンピュータシステムの応用知識	午前分野テクノロジ系コンピュータシステムの基礎・応用知識を解説。
			IT技術の応用知識	午前分野(テクノロジ系)技術要素の基礎・応用知識を詳細に解説。
			システム開発技術の応用知識	午前分野(テクノロジ系)開発技術の基礎・応用知識を詳細に解説。
			理解度確認テスト (ITテクノロジの応用知識)	「コンピュータシステム応用知識」、「IT技術の応用知識」、「システム開発技術の応用知識」の理解度確認テスト
			ITマネジメントの基礎	午前出題分野(マネジメント系)の基礎知識を詳細に解説。
			理解度確認テスト (ITマネジメントの基礎)	「ITマネジメントの基礎」記載内容の理解度確認テスト
			ITストラテジの応用知識	午前出題分野(ストラテジ系)の基礎・応用知識を詳細に解説。
			理解度確認テスト (ITストラテジの応用知識)	「ITストラテジの応用知識」記載内容の理解度確認テスト
			応用情報・高度共通 午前 レベルチェックテスト	午前の基礎知識習得度を測定。弱点分野把握、知識理解度確認。
			システム監査技術者「専門知識+午後問題」の重点対策	午後分野の基礎・専門知識の確認問題、演習用問題の順で学習。
			高度専門 システム監査	マネジメント系システム監査分野の専門知識を詳細に解説。
			理解度確認テスト (高度専門 システム監査)	高度専門 システム監査、記載内容の理解度確認テスト
			高度専門 経営戦略と法務	ストラテジ系経営戦略・企業と法務分野の専門知識を詳細解説。
			理解度確認テスト (高度専門 法務)	「高度専門 経営戦略と法務」記載内容の理解度確認テスト
			システム監査技術者 合格論文の書き方・事例集	午後 の解答方法として、論文の書き方、過去問題の解答見本としてアイテック講師陣が書いた論文を見本として収録。
			論文問題 (添削2回)	午後 解答方法を学習後、論文を提出。解答論文は添削指導・添削結果をもとにどのように論文を書き直すのかをコメントしご返送。
			総合実力診断模試	全出題分野の理解度を測定する提出期限付き(2/10必着)のテスト。
			徹底解説 システム監査技術者 本試験問題	過去問題3期分と詳細な解答解説を収録。
			全国統一公開模試	本試験1か月前に実施の提出期限付き(3/15必着)模擬テスト。自宅・会場(3/13実施。東京・大阪)受験が可能。

* 各種理解度テスト・論文課題・模擬テストは、修了のための必須提出課題です。 * 各種テキストは、学習参考書として利用します。

宿題メール / IT基礎教育コース

宿題メール(PC版/携帯版)

2011年1月上旬から配信(予定)

午前対策の切り札!

通勤・通学途中の毎日わずかな時間で午前対策!
継続学習で着実なレベルアップ!

対象

- ・午前試験対策をしたい方/基礎知識を定着させたい方
- ・毎日少しずつ、継続的に学習したい方
- ・既存の学習と組み合わせ、問題演習を実施したい方

ご登録のメールアドレスに演習問題をメール配信!
通常版150問(1日1問×2回)
高度系午前 免除者向け:75問
(1日1問×1回) * 配信日:祝日を含む月~金

最新の試験傾向と過去の出題傾向を綿密に分析。出題分野の比率に合わせて、[午前対策]の良問を厳選。毎日わずかな時間を利用して問題に取り組み、即時に解答、解説を確認できるので、確実に[午前対策]の「知識」にすることが可能です。独学で続けていくことが大変困難な学習を容易に実現した宿題メール。モチベーションの維持にも是非、お役立てください。

<受講料> 通常版(全区分対応) 各¥3,150
免除者向け(高度系) 各¥2,625
ITパスポートのみ 各¥2,100



携帯版イメージ

コンピュータシステム基礎コース

随時開講

<受講期間3ヶ月>

エンジニア向け基礎知識に

これから開発に携わる方やSEを目指す内定者の方など、システム開発者向けの基礎知識を学ぶコースです。コンピュータの動作原理などの基礎、データ処理手順の考え方とその図式化 などの基礎アルゴリズム、システム開発をする流れや設計などのシステム開発の基礎を学びます。

対象

- ・SE、SI企業にて開発業務に従事する予定の方
- ・企業のシステム開発部署に従事する予定の方
- ・システム開発について基礎知識と技術を習得したい方

<受講料> 通信教育 ¥26,250
e-BL ¥24,150

教材	学習項	印 e-BLはWeb教材・Webテストでご提供	学習内容
テスト	基礎知識レベルチェックテスト		前提知識をチェックする選択式テスト
書籍	すんなり身につく!ITの基礎		コンピュータって何?なぜ動く?など疑問を解消
書籍	コンピュータシステムの基礎		ハードウェア・ソフトウェアの基礎知識
テスト	実力診断テスト		
書籍	新版アルゴリズムの基礎		処理手順の考え方と図式化・基礎アルゴリズム
テスト	理解度確認テスト(アルゴリズムの基礎)		
書籍	システム開発の基礎		システム開発の基礎・プログラム設計・内部設計
テスト	理解度確認テスト(システム開発の基礎)		
テスト	総合実力診断テスト		コース内容の到達度を総合診断

* 各種テストは、修了のための必須提出課題です。

合格者の体験記

2010春 情報セキュリティスペシャリスト試験合格

ハンドルネーム ケラさん
性別 男性
年齢 46歳
受験回数 1回
学習形態 通信教育 総合コース
学習時間 平日2時間,土日各4時間程度
学習開始日及び期間
2009年11月～2010年4月の約5ヶ月間
次にチャレンジしたい資格
システムアーキテクト
ネットワークスペシャリスト
データベーススペシャリスト

受験に向けて気を配った点や学習のポイント

試験は広範囲の知識の習得が必要であり、自分だけでは体系だった学習は難しいと考えました。そこで通信教育を受講することにしました。午前、の択一問題は(すきま時間でも)ある程度こなせるのですが、午後問題は筆記中心のため、土日を中心に学習しました。概要を漠然と知っているだけではダメなので、仕組みや意味等をノートに繰返し書込んでより深く理解するよう心がけました。受験結果は午前・問題は9割、午後・問題は7割程度得点できました。午前問題は、共、過去問を中心に学習すれば、まず及第点はとれると思います。午後問題は、回答しても、問題の意図に沿っていなかったり、回答レベルが逸脱していることもありえますので、まずは、ざーと回答を書いてから、再度見直して、問題で求められている内容と逸脱していないか、文章的に意味が通じない点はないか等を時間の許す限り見直すことが大切だと思います

2010春 システム監査技術者試験合格

氏名/性別/年齢/勤務先
岡田さん/男性/56歳/関西電力(株)
受験回数 2回
学習形態
・講座 通信教育 総合コース
・書籍 読む講義シリーズ(1)～(8)
延べ学習時間
実質1年3ヶ月程度で約1,100時間強。
学習開始日及び期間
2008年8月1日～2010年4月17日
次にチャレンジしたい資格
“シニアの冷や水”で、お疲れです。休憩中です

受験に向け気配りした点や学習ポイント

1年目は午前試験対応で精一杯で、「読む講座シリーズ」を読み例題を考え、試験対象の全貌の把握に努めました。通信での課題は、期限にどんなに遅れても、とにかく提出しました。当初はこれだけでしか出来ず2年目の対策からやっと午後試験対策を本格化。記述と論文の直前集中。それでも、やはり模試は駄目(C)。アイテック社から「まだ1ヶ月ある」と激励されたので午後 は、「重点対策」をバラバラにして通勤電車内で出来るだけたくさんの過去問速答練習をしました。午後 対策は、重要テーマについてモジュール論文をもう時間がないので、WORDで約10本作成し共有出来る部分はコピーペーストで作成しまくり、論理の流れを構成する速練をやりました。実務を通じて、日頃思う、制度や仕組みを含めたシステムの整備運用保守に関して両立が難しい事項等、問題意識を持っておいたのが、論文構成に役立ったと思います。

2010春 プロジェクトマネージャ試験合格

ハンドルネーム オカケンさん
性別 男性
年齢 37才
受験回数 2回目
学習形態 e-BL 速習コース
延べ学習時間 100時間程度
学習開始日及び期間 2009年12月から約4ヶ月
次にチャレンジしたい資格
システムアーキテクト

受験に向けて気を配った点や学習のポイント

まずは午後 過去問をしっかりと学習し、午後 での論述イメージをつくりつつ、合わせて弱点分野については参考書等をみて補強しました。
午前対策は直前1週間程度で行いました。
また、開発の現場から離れているので、開発現場のイメージを忘れないよう日経SYSTEMS等を読んで、自分ならどうするかを考えたりしました。

2011年春 試験刊行書籍一覧

刊行時期は変更となる場合がございます。

区分	書籍名	価格(税込)	刊行時期
IP	2011 合格への総まとめ ITパスポート	¥2,100	9月末
	2011春 ITパスポート 予想問題集	¥2,100	11月末
	2011春 徹底解説 ITパスポート 本試験問題	¥2,100	2011年1月末
FE	2011 合格への総まとめ 基本情報技術者 午前対策	¥2,520	9月中旬
	2011春 基本情報技術者 予想問題集	¥2,835	11月末
	2011 基本情報技術者 午後問題の重点対策	¥2,520	11月中旬
	2011春 徹底解説 基本情報技術者 本試験問題	¥2,100	2011年1月末
AP	2011春 応用情報技術者 予想問題集	¥3,570	11月末
	2011 応用情報技術者 午後問題の重点対策	¥3,570	11月中旬
	2011春 徹底解説 応用情報技術者 本試験問題	¥2,940	2011年1月末
SC	2011春 情報セキュリティスペシャリスト 予想問題集	¥3,360	11月末
	2011 情報セキュリティスペシャリスト「専門知識+午後問題」の重点対策	¥3,885	11月中旬
	2011春 徹底解説 情報セキュリティスペシャリスト 本試験問題	¥3,570	2011年1月末
DB	2011 データベーススペシャリスト 予想問題集	¥3,360	11月下旬
	2011 データベーススペシャリスト「専門知識+午後問題」の重点対策	¥3,570	11月初旬
	2011 徹底解説 データベーススペシャリスト 本試験問題	¥3,885	11月初旬
PM	2011 プロジェクトマネージャ 予想問題集	¥3,675	11月下旬
	2011 プロジェクトマネージャ「専門知識+午後問題」の重点対策	¥3,885	11月初旬
	2011 徹底解説 プロジェクトマネージャ 本試験問題	¥3,675	11月初旬
	プロジェクトマネージャ 合格論文の書き方・事例集 第3版	¥3,150	2011年1月中旬
AU	2011 システム監査技術者 予想問題集	¥3,675	11月下旬
	2011 システム監査技術者「専門知識+午後問題」の重点対策	¥3,885	11月初旬
	2011 徹底解説 システム監査技術者 本試験問題	¥3,675	11月初旬
	システム監査技術者 合格論文の書き方・事例集 第3版	¥3,150	2011年1月中旬
ES	2011 徹底解説 エンベデッドシステムスペシャリスト 本試験問題	¥3,990	11月初旬
AP/ 高度共通	2011 応用情報・高度午前 共通 午前問題集	¥2,835	9月下旬
	2011 合格への総まとめ 応用情報・高度 午前共通知識対策	¥2,835	9月下旬

【IT基礎教材 / 試験出題分野別対応表】

分野	大	大分類名	中	中分類名	レベル1:テキスト	レベル2:テキスト	レベル3:テキスト	レベル4:テキスト	
テクノロジ系	1	基礎理論	1	基礎理論	『ITパスポート 入門』	『新版アルゴリズムの基礎』	『情報科学の応用知識』	/	
			2	アルゴリズムとプログラミング					
			3	コンピュータ構成要素					
	2	コンピュータシステム	4	システム構成要素		『コンピュータシステムの基礎』	『コンピュータシステムの応用知識』		
			5	ソフトウェア					
			6	ハードウェア					
			7	ヒューマンインタフェース					
	3	技術要素	8	マルチメディア		『IT技術の応用知識』	『高度専門 データベース技術』 『高度専門 ネットワーク技術』 『高度専門 セキュリティ技術』		
			9	データベース					
			10	ネットワーク					
			11	セキュリティ					
	4	開発技術	12	システム開発技術		『システム開発の基礎』	『システム開発技術の応用知識』		『高度専門 システム開発技術』
			13	ソフトウェア開発管理技術					
マネジメント系	5	プロジェクトマネジメント	14	プロジェクトマネジメント	『ITマネジメントの基礎』	『高度専門 プロジェクトマネジメント』 『高度専門 ITサービスマネジメント』 『高度専門 システム監査』			
			15	サービスマネジメント					
	6	システム監査							
ストラテジ系	7	システム戦略	17	システム戦略	『ITストラテジの基礎』	『ITストラテジの応用知識』	『高度専門 システム戦略』		
			18	システム企画					
	8	経営戦略	19	経営戦略マネジメント			『高度専門 経営戦略と法務』		
			20	技術戦略マネジメント					
			21	ビジネスインダストリ					
	9	企業と法務	22	企業活動					
			23	法務					

プロジェクトマネジメント

PMPについて

近年の変化の激しい経済環境においては、企業がより高い生産性や品質管理を求めようになり、プロジェクトマネジメント力の向上が企業の繁栄・存続に非常に重要であることが認識されています。PMP試験とは、プロジェクトマネジメントに関する知識、理解度をはかることを目的とした、米国PMI(Project Management Institute)が認定する資格試験のことです。プロジェクトマネジメントについてのスキルを評価する上で、世界中で事実上の標準となっています。

PMP試験対策 e-BLコース(第4版対応) 15PDU <受講期間6カ月>

<受講料>

e-BL / ¥36,750

書籍・教材名	発行	備考
PMP試験合格の巻 第4版対応	ITEG	各知識エリアの要点整理と確認問題、模擬テスト
プロジェクトマネジメント プリンシプル	PMT	PMが発行するロングセラー本の翻訳書
PMP試験対策問題集 400題	FXJ	問題数400英語対訳あり、別冊解答解説
PMP模擬テスト	ITEG	問題数200、別冊解答解説

(コースポイント)

1. 繰り返し演習が可能な弱点補強型eラーニングに、試験で出題される知識項目を簡潔にまとめた書籍教材と問題集(日英対訳)をプラスした学習コースです。
2. ガイダンスには、PMP受験申請に必要な項目を具体例でやさしく解説。コース修了者にPMP受験申請に必要な35時間の学習時間のうち15時間分の修了書を発行します。

PMBOK第4版(日本語版)は、各自でご購入ください。その他の教材は、本コース付属になります。Web上に、各分野の知識整理用ポイント解説を用意。

テスト名	出題数	出題形式	制限時間
アセスメントテスト	50	ランダム抽出	60
分野別テスト(プロジェクトマネジメント・フレームワーク)	20	ランダム抽出	30
分野別テスト(単一プロジェクトのプロジェクトマネジメント・プロセス)	20	ランダム抽出	30
分野別テスト(プロジェクト統合マネジメント)	20	ランダム抽出	30
分野別テスト(プロジェクト・スコープ・マネジメント)	20	ランダム抽出	30
分野別テスト(プロジェクト・タイム・マネジメント)	20	ランダム抽出	30
分野別テスト(プロジェクト・コスト・マネジメント)	20	ランダム抽出	30
分野別テスト(プロジェクト品質マネジメント)	20	ランダム抽出	30
分野別テスト(プロジェクト人的資源マネジメント)	20	ランダム抽出	30
分野別テスト(プロジェクト・コミュニケーション・マネジメント)	20	ランダム抽出	30
分野別テスト(プロジェクト・リスク・マネジメント)	20	ランダム抽出	30
分野別テスト(プロジェクト調達マネジメント)	20	ランダム抽出	30
分野別テスト(プロジェクトプロフェッショナルの役割と責任)	20	ランダム抽出	30
分野別テスト(全分野)	20	ランダム抽出	30
模擬テスト	200	固定	240

プロジェクトマネジメントリテラシーWBTコース

7PDU

<受講期間3カ月>

プロジェクトメンバー、プロジェクトリーダー候補及びリーダー経験の浅い方やプロジェクトマネジメントを基礎から学びたい方におすすめのコースです。

<受講料>

e-Learning / ¥25,200

(コースポイント)

1. プロジェクトエンジニアリングとしてのプロジェクトに対する理解と、プロジェクトを成功に導くために必要なマネジメント的視点を、事例を交え統合的に学習します。
2. プロジェクトマネジメントのグローバルスタンダードである、PMBOKの知識体系を中核とするプロジェクトマネジメントの考え方や、その手法の基礎を平易に習得します。

修了条件:各課題の得点が70点以上であること。
課題は繰り返し実施できます

No.	教材・課題	区分	主な項目
1	モダンプロジェクトマネジメントリテラシーI	Web教材	プロジェクトとはなにか ● プロジェクトの定義とプロジェクトライフサイクル ● プロジェクトマネジメントとリーダーの役割 ● プロジェクトの制約と適正条件の選択プロジェクトマネジメントの対象 ● プロジェクト組織とマネジメントサイクル ● プロジェクトの成功条件
テスト	実力診断テスト	Web課題	
2	モダンプロジェクトマネジメントリテラシーII	Web教材	プロジェクトマネジメント技法 ● 作業計画(WBS)と役割分担 ● スケジュールの計画と進捗のコントロール ● コストの計画とコントロール ● リスクの評価と対応策の計画とコントロール ● メンバー管理と動機付け ● プロジェクト計画書の作成
テスト	実力診断テスト	Web課題	
3	モダンプロジェクトマネジメントリテラシーIII	Web教材	プロジェクトメンバーに必要な知識と能力 ● プロジェクトメンバーに必要なマネジメント能力 ● プロジェクトメンバーに必要なコミュニケーション能力 ● プロジェクトメンバーに必要な情報活用能力
テスト	実力診断テスト	Web課題	
4	用語集	Web教材	PM用語集
テスト	総合実力診断テスト	Web課題	全範囲 選択式テスト

プロジェクトマネジメント / ITIL

プロジェクト・マネジャー養成講座

20PDU

<受講期間3カ月>

<受講料> e-Learning / ¥50,400

プロジェクトの立ち上げから終結までのプロセスを通してITプロジェクトをどのようにマネジメントしていくかを学ぶコースです。

(コースポイント)

- * ITプロジェクトの専門分野知識も同時に習得
- * ITプロジェクトの学習中(メインコンテンツ)に出てくる IT関連の知識を、サブコンテンツで学習可能
- 【学習の流れ:メイン】 ITプロジェクトマネジメント
- 【学習の流れ:サブ】 システム開発関連
- * 多くのITプロジェクトの開発経験者だからいえる、関連情報を「エキスパートビュー」として提供
- * 学習の背景と目標提示、学習内容の確認、演習 (ケーススタディなど)という学習効果と学びやすさを重視したコース設計
- * PMP試験出題のキーポイント194用語集(日本語・英語・略語)
- * 多感覚併用アプローチ採用のリッチコンテンツ(ワークブック作成・ラーニングアクティビティ)

プロセス群	主要学習項目(単元)	演習内容
プロジェクトとプロジェクトマネジメント	IT業界でのプロジェクトマネジメントの必要性	関連クイズ
プロジェクト立ち上げ	業務要件 プロジェクト憲章	業務要求分析演習
プロジェクト計画	計画プロセス群の全体像 スコープ定義 スケジュール作成 予算設定 リスクマネジメント計画 プロジェクト計画書作成とキックオフ	スコープ定義演習 スケジュール作成演習 見積もり演習 プロジェクト計画書作成演習
プロジェクト実行 監視・コントロール	実行および監視・コントロールの全体像 EVM 品質管理 スコープ検証 変更管理 リスクの監視・コントロール	EVM演習 品質管理演習 関連リーダーシップ演習 リスクマネジメント演習
プロジェクト終結	完了手続き 完了時評価 知識化	関連リーダーシップ演習
プロジェクトマネージャに求められる素養	一般マネジメントスキル 法律に関する知識(契約形態・下請取引・知的財産権・不正競争防止法・製造物責任法・個人情報保護法)	関連リーダーシップ演習 法律に関するクイズ

ITIL Ver.3 ファンデーション (書籍 + オンライン演習)

<受講期間12ヶ月>

<受講料> ¥12,600

本コースは、ITILの専門教育会社オリーブネット株式会社が提供する、ITILVer3ファンデーション試験対策のため、「書籍」と「オンライン演習」のセット商品になります。

【学習内容】

- ・ITサービスマネジメントの目的を理解する
- ・ITILとその価値を理解する
- ・ITILが定義する各プロセスの概要を理解する。

ITIL基本知識の理解度確認のための演習問題を出題。

演習問題はデータベースからランダム抽出、領域に偏ることなくバランスよく出題。

出題数や出題領域の観点からいくつかの出題パターンを選択

【解答結果】

出題領域ごとに即時採点・表示されます。正答率は全体と出題領域ごとに算出され弱点把握に最適です。解説を参照することで知識が身に付きます。

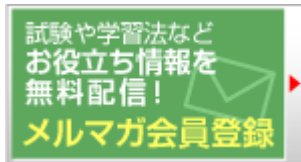
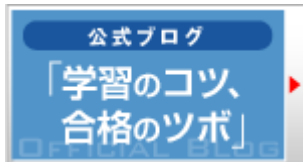
【登録問題数:300問】 分野別/各5問 出題分野全体/10問 模擬試験/40問

【動作環境】

対象OS: Windows 2000 Professional(SP4) Windows XP(WindowsXP SP2以上)WindowsVista
サポートブラウザ: Webブラウザ Microsoft InternetExplorer 6.0(SP1、SP2), 7.x

ITILについて

ITシステムの運用や保守を効率的に管理・実践していくための業務ノウハウをまとめたベストプラクティス(成功事例)を書籍にまとめたものです。1980年代前半に英国政府のOGC(Office of Government Commerce)が作成。現在は、世界各国で情報システムフレームワークの事実上の水準となっており、世界的業界標準としての地位を確立しています。ITILをベースとして設定された「ISO20000」は国際規格として広く認知され、注目度はさらに高まっています。



お申し込み

お問い合わせ

<http://www.itec.jp/shop/>

<https://www.itec.co.jp/contact/>

または

TEL: 03-6824-9001

(月~金 10:00~18:00 担当:サービスデスク)

<法人向けお申込サイトについて>

- ・アイテックのご提供商品が簡単、迅速にご購入いただけます
- ・見積書の出力や見積書からのご購入が可能です
- ・過去の購入履歴がご参照いただけます
- ・一度請求・納入先などをご登録いただけますと、繰り返しご利用いただけます
- ・受講者情報を一括登録できるCSVアップロード機能が搭載されております
- ・お申込毎に必要な、社印の押印が不要です
- ・弊社導入法人様限定のECサイトです(予めご登録が必要です)
- ・3,000円以上(税込)ご購入の場合、送料無料
- ・ご利用をご検討されるお客様はお問合せください

株式会社アイテック www.itec.co.jp

〒103-0015 東京都中央区日本橋箱崎町17-9 箱崎喜寿ビル2F

〒530-0001 大阪市北区梅田1丁目11番4-1600号 大阪駅前第四ビル16階 1-107号室

TEL.03-6824-9007 FAX.03-5652-6075

TEL.06-6442-6761 FAX.06-6442-6762

本パンフレットの内容は変更する場合がございます
価格には消費税(5%)が含まれております